

# のびる

第 137 号  
 千葉市肢体不自由児者父母の会  
 会長 西長 和子  
 編集人 父母の会広報部  
 千葉市美浜区磯辺 2-21-1  
 TEL・FAX 043(303)0582  
 fubonokai@ia4.itkeeper.ne.jp

## 第2回ふれあいコンサート



楽しい演奏をありがとうございました

平成31年2月10日(日)、千葉市男女共同参画センターイベントホールにて「第2回ふれあいコンサート」が開催されました。前日の朝、関東に珍しく雪が降り、出演者から開催するかどうかの問合せ。「せっかく準備したのだからやりましょう！」この一言で、コンサートが実施になりました。  
 当日は晴れましたが、天候の影響で、何人聴きに来てくれるかわかりません。今回も演奏は「BELIEVE」の4人のプロの演奏家の方々です。二部形式で一部は本格的な演奏を聴いて楽しむ、



二部は演奏に合わせ身体を動かして楽しむ演奏会です。ビリーブの歌から始まり、楽器を使って動物の鳴き声を真似し、虹の歌を参加者全員で歌い、輪になって踊ろうで全員で楽器を鳴らし、アンコールにも応えて頂きました。  
 少ない人数でのボランティアの皆さんの頑張りと、理事の皆さんのお手伝い。たくさんの方々の方々の善意で、すばらしく盛り上がったコンサートになりました。  
 (西長和子)

### ●●参加者の感想●●

軽快なパークッションのリズム。マリンバの響きや歌声に体を揺らして全身で楽しんでる娘。アラフォーでチヨピリ肥満の重度障害者の娘との外出は年々億劫になってきていました。でも音楽のパワーなのか、歳を感じてしよほくれていた私も、はしゃぐ事の少ない娘もなんだか元気になれたステキなコンサートでした。  
 (富井るり子)

## 成人おめでとう

朝倉 優希さん  
 (鎌取晴山苑 若葉泉の里)



豊巻 海晴くん  
 (ティアフレンズ美浜  
 でい・まさご式番館)



二宮 日翔里さん  
 (ティアフレンズ美浜  
 でい・まさご式番館)





# 育・成・旅・行

「藤子・F・不二雄ミュージアム」

11月15日(木)、大好きなキャラクターに会いに川崎市多摩区の「藤子・F・不二雄ミュージアム」へ12組27名の参加でたいよう号にて出発！12時前に3階建の美術館に到着。早速3階のカフェで昼食です。キャラクターをモチーフにしたグル



メやラテアートにみとれ写真をパチリ。食べるのがためられます。2階はドラえもんと一緒に

漫画が読めるコーナー。こ

こでしか観る事ができないアニメも上映しています。

屋上は緑あふれる野外展示で、ドラえもん、Qちゃん、どこでもドアなどキャラクターがいっぱいで撮影スポット満載。ショップでオリジナルグッズを物色。皆が笑顔になった楽しい一日でした。(厚生部 大坂)



## ●●参加者の声●●

雲ひとつない快晴の中で、親子で楽しくバス旅行。普段訪れるのが難しいところでも、たいよう号であったという間でドラえもんワールドへ突入。レストランの昼食では本当にかわいらしい四次元プレートを注文し、皆で自慢しあったり、久しぶりにお会いした方々とも語り合い、笑顔いっぱい娘を見て、参加して良かったなと思いました。(橋本美保子)

# 「クリスマス会」

平成30年12月16日(日)、千葉市ハーモニープラザにて多くのご来賓のご臨席を賜り開催したクリスマス会は、年末の寒い時期にも関わらず120人余の会員とご家族にご参加頂きました。

オープニングで千葉神楽太鼓の皆さんに、勇壮で迫力のある演奏をご披露頂きました。普段なかなか体験できないようなパフォーマンスを目の当たりにし、多くの皆さんが圧倒されたようでした。また、毎回大好評のビンゴゲームでは、ビンゴカードを覗みながら誰もが賞品の獲得に一喜一憂しました。そして、今回も習志野高校吹奏楽部の皆さんの心躍る演奏やダンスにすっかり魅了され、ご参加の皆さんの笑顔がたくさん見られました。最後はサ



太鼓の力強いパフォーマンス

ンタさんからプレゼントが配られて、きよしこの夜を歌い、大盛況のうちにフィナーレを迎えました。

毎回開催させて頂いているこのイベントは、いつも多くのボランティアの皆様にご協力されています。今回も温かいご協力を頂き本当にありがとうございました。(行幸部 野田)



## ●●参加者の感想●●

毎年係りの方々、楽しい企画を考えてくださりありがとうございます。我が家の娘は音楽が大好きなので、毎年高等学校による演奏会を楽しみにしております。特にリズムミカルな曲になると両手を挙げ、声を出してはしゃぎます。娘の楽しむ姿をこれからも見つけていきたいと思えます。(粕川透江)



# ハンドトリートメント講習会



皆さん真剣に取り組んでいました

平成31年1月29日(火)、ハーモニープラザ男女共同参画センター2階研修室にて、アロマセラピストの大隅真由美さんによるアロマセルフハンドトリートメントの講習会を行いました。参加者は14名、アロマの香り広がる中、質問やおしゃべりをして和やかな雰囲気でした。

前半はアロマセラピーの説明で、精油を用いた自然療法であり、精油についてや楽しみ方を教わりました。後半は各自の好みでアロマオイルを作り、実際にセルフハンドトリートメントをしました。

短い時間でしたが、アロマセラピーははじめの一步となりました。

(研修部 山中)

## ●●参加者の声●●

アロマセラピーに興味があり参加しました。アロマの基本を学んだ後、自分好みの香りと効能のオイルを選んで作ったオイルをたっぷりつけて、いい香りを感じながらゆっくりハンドマッサージ、心身ともにとても癒されました。香りの効果も知り、実践もあり、あつという間の楽しいひと時でした。

(伊東薫)

# 父母の会説明会

桜が丘特別支援学校  
袖ヶ浦特別支援学校

平成30年12月14日(金)、桜が丘特別支援学校で茶話会形式の説明会を行い、9名の出席がありました。

会長挨拶のあと、軽い自己紹介をして、それぞれ抱える悩みなどを話し合いました。初参加の小学部低学年のお子さんの保護者からは、戸惑うことも多く、こういう場があると知ってよかった、との声をいただきました。

平成31年2月20日(水)、袖ヶ浦特別支援学校も茶話会形式で説明会を行いました。

「在学中からどんなことに備えておけばよいですか?」「入院中の支援の受け方は?」「入浴はどうしていますか?」などの具体的な話も出て、なかなか有意義なひとときとなりました。

(大村千佳)

## 千葉市白峯会会長 平早康様に花束贈呈



千葉市白峯会様は、福祉関連のボランティア活動を、長年続けて来られました。

昨年12月8日に行われました

「デイアフレンドズ美浜の「もちつき会」は、18回目ですが、会員の子どもたちが利用していただき、現在はありませんが、浜野生活訓練ホームと数えますと40年近くご支援を頂いております。その間、桜の花が咲く時期には、お寿司も提供して頂きました。会長の平早様には、当会のクリスマス会に毎年バナナを贈って頂いております。

この度、創立50周年を迎えられました。「もちつき会」の場をお借りし感謝の意を込めて、花束を贈呈いたしました。

(友野ルル)



桜が丘特別支援学校にて

**平成30年度  
ご協力ありがとうございました  
ございました**

☆本会活動のため

☆寄付いただきました。(順不同)

- ・千葉市米穀商みのり会様
- ・羽喜広へら鮎釣研究会様
- ・城戸訓子様
- ・平早康様
- ・三石恵子様
- ・吉田義一様

☆賛助会員ご芳名

- ・鹿野成子様
- ・布施貴良様
- ・すぎのこルーム母の会様
- ・カンダ事務機様
- ・フォトタイプ布施様

**活  
動  
報  
告**

- 12月14日 学校説明会(桜が丘)
- 12月16日 クリスマス会
- 1月29日 ハンドトリートメント講習会
- 2月10日 ふれあいコンサート
- 2月20日 学校説明会(袖ヶ浦)
- 3月13日 ライフステージを考える会  
研修会 | 障害児者の福祉  
サービスについて |
- 総務会 3月4日
- 理事会 12月3日 2月4日  
3月11日

**ウィンズめーる**



**頑張れ  
バブル世代!**

浅野真由美

先日、娘から「タイムマシーンで過去に戻れるなら、どの

時代に戻りたい?」と聞かれ、「大学生かな?」と答えると、「バブル世代の人はそう言うらしいよ!」との答え。多くの人は、高校生や子どもの頃に戻りたいと答えるそうです。

「バブル世代と呼ばれるのは、1965年4月〜1970年生まれ位の人達を指すそうで...まさしく私も含まれま

す。確かに輝いていた時代でした。ポリーナスの度に海外旅行、全身ブランド品、会社支給のタクシー券を使い放題等々...そのまま歳をとった私の財布のひもは、いつも緩みっぱなしです。しかし、旦那の給料もこれから下降していくだろうし、年金生活に備えて貯蓄も増やさなくては...衝動買いを抑え、堅実な生活を!「あゝ息が詰まりそう」やはり身体に染み付いたバブル癖は簡単には抜けそうにない。

でも、バブル世代も悪いことでは無いらしく、携帯やインターネットが無かった時代を生きてきた為、コミュニケーション能力が高く人当たりも良いとか?「よし!」私の強みを活かして、貧乏でも楽しい老後を目指そう。願わくば、オリンピック景気で、また好景気な時代がやってきますように...(笑)

**第61回総会**

日時 5月16日(木)

10時30分

場所 千葉市ハーモニープラザ

多目的ホール

多数ご出席くださいますようお願いいたします



**賛助会員加入のお願い**

父母の会では、障害児者がひとりひとりの個性にあった暮らしができる生活の場を提供することをはじめ、他の事業の充実等、会の活動にご理解、ご賛同をいただける方々を募っています。

- 個人会員 年額一口 2,000円
- 法人会員 年額一口 5,000円

賛助会員には、会報「のびる」を送らせていただきます。

事務局にお問い合わせくださいれば、申し込み用紙を送付いたします。

☎(303)0582

**あとがき**

寒さでちぢこまっていた毎日から、そろそろ開放され、あちらこちらで梅や桜の便りがやってくる時期となりました。昔は花の名所の開花状況は電話で問い合わせをしたり、テレビの中継で知るしか方法はありませんでした。しかし今では、何かにつけて、詳しくはWEBで!という一言でかたづけられてしまうことが多く、自分の両親のみならず、パソコンを使わない世代にとっては、何とも暮らしぶらい世の中になってしまいました。

ただ、SNSの普及により、さまざまな事柄について広く知識を得られるようになったのは確かです。先に述べた花の開花状況は、ネットで一目瞭然だし、インスタグラムのフォローワーさんが行ってきた時期と状況のコメントなどから、時には動画で混雑状況などまで、手にとるように情報を得ることが可能になって来ています。

小さなスマホから、限りなく情報が得られる。辞書がわりにも、通話でも、本手に手放すことのできないツールとなりました。こんな世の中、さまざまな意見があるかと思いますが、うまく利用しながら、広報部の大切なツールとしても活用していこうと思っております。今年度ののびるをご愛読いただきまして、有難うございました。これから花ひらく春、心穏やかに健やかに過ごせますように。(橋)